

カリキュラム区分		5カリ			シラバス区分		大学院		
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位	
		学年	学期						
専門分野	M222	1年	通年	看護学	選択	精神看護学演習	60	2	
						Seminar on Psychiatric & Mental Health Nursing			
担当教員									
越智 百枝		中平 洋子							
関連するDPキーワード（看護学専攻）									
	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。								
○	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。								
○	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。								
	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
○	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。								
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）									
	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。								
	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。								
	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。								
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。								
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
授業目的									
看護研究方法論Ⅱで学んだ知識をもとに、看護研究を遂行するために、課題の明確化に向けた文献クリティークの方法や課題解決のための研究手法について学習し、自身の研究活動に生かせるよう身につける。									
到達目標（授業目標）									
精神看護学特論Ⅰ、Ⅱで学んだことをもとに、精神看護の対象理解や援助にかかわる現象を扱った文献や自身の研究課題に関連する文献のクリティークを行い、精神看護学領域の課題についての考察を深める。またそれらの課題の解決に適切な研究手法について、文献クリティークから検討するとともにフィールドワーク、データ分析の実際などをトレーニングし研究手法を説明できる。									
回	授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	オリエンテーション（越智・中平）								
2回	文献クリティークの方法と課題の明確化 「精神看護の対象理解や援助にかかわる課題の明確化」（越智・中平）								
3回	文献クリティークの方法と課題の明確化 「文献クリティークの方法」（越智・中平）								
4回	文献クリティークの方法と課題の明確化 「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（１）」（越智・中平）								

5回	文献クリティークの方法と課題の明確化	「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（２）」（越智・中平）						
6回	文献クリティークの方法と課題の明確化	「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（３）」（越智・中平）						
7回	文献クリティークの方法と課題の明確化	「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（４）」（越智・中平）						
8回	文献クリティークの方法と課題の明確化	「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（５）」（越智・中平）						
9回	文献クリティークの方法と課題の明確化	「対象理解や援助にかかわる課題に関する文献クリティーク（６）」（越智・中平）						
10回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「精神看護領域の課題解決に適切な研究手法の検討（１）」（越智・中平）						
11回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「精神看護領域の課題解決に適切な研究手法の検討（２）」（越智・中平）						
12回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「精神看護領域の課題解決に適切な研究手法の検討（３）」（越智・中平）						
13回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「精神看護領域の課題解決に適切な研究手法の検討（４）」（越智・中平）						
14回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「精神看護領域の課題解決に適切な研究手法の検討（５）」（越智・中平）						
15回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（１）」（越智・中平）						
16回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（２）」（越智・中平）						
17回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（３）」（越智・中平）						
18回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（４）」（越智・中平）						
19回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（５）」（越智・中平）						
20回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（６）」（越智・中平）						
21回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（文献抄読）（７）」（越智・中平）						
22回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（フィールドワーク）（１）」（越智・中平）						
23回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（フィールドワーク）（２）」（越智・中平）						
24回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（フィールドワーク）（３）」（越智・中平）						
25回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（フィールドワーク）（４）」（越智・中平）						
26回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（データ分析の実際）（１）」（越智・中平）						
27回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（データ分析の実際）（２）」（越智・中平）						
28回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（データ分析の実際）（３）」（越智・中平）						
29回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（データ分析の実際）（４）」（越智・中平）						
30回	課題解決のための研究手法の理解と修得	「研究手法の修得（データ分析の実際）（５）」（越智・中平）						
成績評価方法及び基準								
課題レポート(50%)、プレゼンテーションの内容(50%)により評価する。トータル60点以上を合格とする。								
教科書		①J. Garrard著，安部陽子訳：看護研究のための文献レビュー：マトリックス方式、医学書院　②J. Corbin，A. Strauss著，操華						
参考図書等								
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）								
関連科目								
前科目	M220	精神看護学特論Ⅰ	M221	精神看護学特論Ⅱ	M203	看護研究方法論Ⅱ		
後科目	M227	特別研究Ⅰ	M228	特別研究Ⅱ				
実務家教員								
備考								